

平成 24 年 1 月 19 日
豊 島 区

1 月期 区長月例記者会見

(1) 東京都等と合同で帰宅困難者対策訓練を実施

- ※ 次回は 2 月 8 日（水）に開催予定です。
- ※ 内容は、「平成 24 年度予算（案）重点施策」についてです。
- ※ 後日、改めてお知らせいたします。

3.11 東日本大震災時の池袋駅の状況



繁華街池袋ならではの課題

- 従業員だけでなく来街者も含めた対応策
- 埼玉方面への徒歩帰宅者への支援策

黒子からリーダーへ

⇒区主導による対策の見直し

協議会の概要

- 構成 鉄道事業者、デパート・ホテル等の集客施設事業者、商店会、経済団体、学校、ライフライン事業者、警察・消防、東京都、豊島区
- 平成20年度設置、毎年対策訓練を実施

★商業施設での一時滞在訓練

西武百貨店・東武百貨店・メトロポリタンホテル⇒従業員対象訓練
 メトロポリタンホテル・ホテル第一イン⇒来街者対象訓練

★帰宅抑制⇒一時待機⇒帰宅支援の全行程をシミュレーション

★エリアメール・デジタルサイネージ等を活用した情報提供訓練

豊島区

池袋駅周辺
混乱防止
対策協議会

池袋駅 東京都

埼玉県

約2,500名が参加

訓練結果の検証

「豊島区帰宅困難者対策計画」23年度中策定

M7.3 首都直下

想定

- 日時 2月3日(金) 10:00
- 震源 東京湾北部地震
- 震度 区内震度6弱以上
- 鉄道等の交通機関運行停止、池袋駅周辺に大量の滞留者発生



訓練の概要

- 実施日時 2月3日(金) 9:00~12:00
- 実施場所 池袋駅及び駅周辺
- 参加者 東京都、埼玉県、豊島区、池袋駅周辺混乱防止対策協議会等
- 実施内容
 - (1) 地震発生時の初動対応訓練
安全確保、情報提供
 - (2) 一斉帰宅の抑制
帰宅抑制、一時待機施設の確保・誘導
帰宅困難者対応訓練
 - (3) 帰宅困難者支援
一時待機施設での受入、備蓄の拠出
 - (4) 帰宅支援
道路啓開等の情報提供、時差帰宅

WHO セーフコミュニティ本審査委員視察



平成23年度東京都等合同帰宅困難者対策訓練【概要】

1 目的

東日本大震災に伴い交通機関の停止により駅周辺に混乱が生じたことを教訓に、駅周辺で大量の滞留者が発生した場合を想定して、東京都、埼玉県、豊島区及び池袋駅周辺混乱防止対策協議会が合同して訓練を実施することにより、帰宅困難者対策の推進を図る。

2 想定

平成24年2月3日（金）10時00分

東京湾北部を震源とした首都直下地震が発生

豊島区内の震度は震度6弱以上で鉄道等の交通機関が運行停止

池袋駅周辺には多数の滞留者が発生

3 実施日時

平成24年2月3日（金）9時00分から12時00分（準備・撤収等を含む）※雨天決行

4 実施場所

池袋駅及び駅周辺

5 参加者 総数約2,500名

東京都・埼玉県・豊島区・池袋駅周辺混乱防止対策協議会

池袋駅周辺混乱防止対策協議会が必要と認めた団体等

6 内容（別図参照）

(1) 地震発生時の初動対応訓練

- ① 安全確保や「むやみに移動しない」ことの呼びかけ
- ② 滞留者への情報提供（鉄道運行情報、被害状況等）

(2) 一斉帰宅の抑制

- ① 滞留者の帰宅抑制
- ② 一時滞在施設の確保及び一時滞在施設への移動
- ③ 帰宅困難者の対応（帰宅困難者の対応を盛り込んだ各事業所の訓練）※

※帰宅困難者の対応訓練

帰宅困難者対策訓練の一環として、西武百貨店、東武百貨店及びメトロポリンタンプラザビルにおいて、それぞれの従業員等が参加して、従業員等の施設内待機・一時保護、顧客等への正確で迅速な情報提供などを実施する。（参加総数約1,700名）

また、この訓練に際し、東京消防庁、豊島消防署及び池袋消防署の指導のもとに、自衛消防訓練もあわせて実施するものである。

(3) 帰宅困難者支援

- ① 一時滞在施設での受入
- ② 備蓄の拠出（水等の配付及びトイレ等の提供）

(4) 帰宅支援

- ① 帰宅困難者への情報提供（道路啓開等）
- ② 時差帰宅

7 進行概要（帰宅困難者の対応を盛り込んだ各事業所の訓練を除く）

想定時刻	訓練項目	実施内容
10時00分 ↓ 10時30分 ↓ 11時00分 ↓	☆ 地震発生時の初動対応	豊島区広報無線（西口、東口駅前）及び無線機等で伝達する
	○ 初動対応	駅地下コンコース等において、安全確保と「むやみに移動しない」ことの呼びかけを行う
	○ 情報提供	鉄道運行情報、駅周辺の災害情報・主要道路の状況等を提供する
	☆ 一斉帰宅の抑制	区災害対策本部、現地連絡調整所、情報提供ステーションの運営開始、情報収集活動及び情報提供等を実施する
	○ 帰宅抑制	現地連絡調整所により集約した情報を情報提供ステーションへ伝達する
	○ 一時滞在施設の確保	区災害対策本部の指示により現地連絡調整所から一時滞在施設の要請をする 現地連絡調整所から情報提供ステーションへ一時滞在施設を伝達し、情報提供ステーションによりその情報を提供する
	○ 一時滞在施設への移動	現地連絡調整所から一時滞在施設へ受入要請をする 一時滞在施設の情報提供により移動する
	☆ 帰宅困難者支援	各一時滞在施設での支援活動
	○ 一時滞在施設での受入	一時滞在所で受入を行う
	○ 備蓄の抛出	水等の配付及びトイレ等を提供する
	☆ 帰宅支援	現地連絡調整所の情報を整理し、帰宅路および帰宅路出発点を判断し帰宅させる
	○ 情報提供	道路啓開等の情報を提供する
	○ 時差帰宅	一時滞在施設から帰宅を出発する公園へ移動する

8 情報の通信・提供手段

(1) 情報通信手段

インターネットを活用した通信システム、防災無線等を使用

(2) 情報提供手段

デジタルサイネージ、エリアメール、モニター、掲示板等を活用

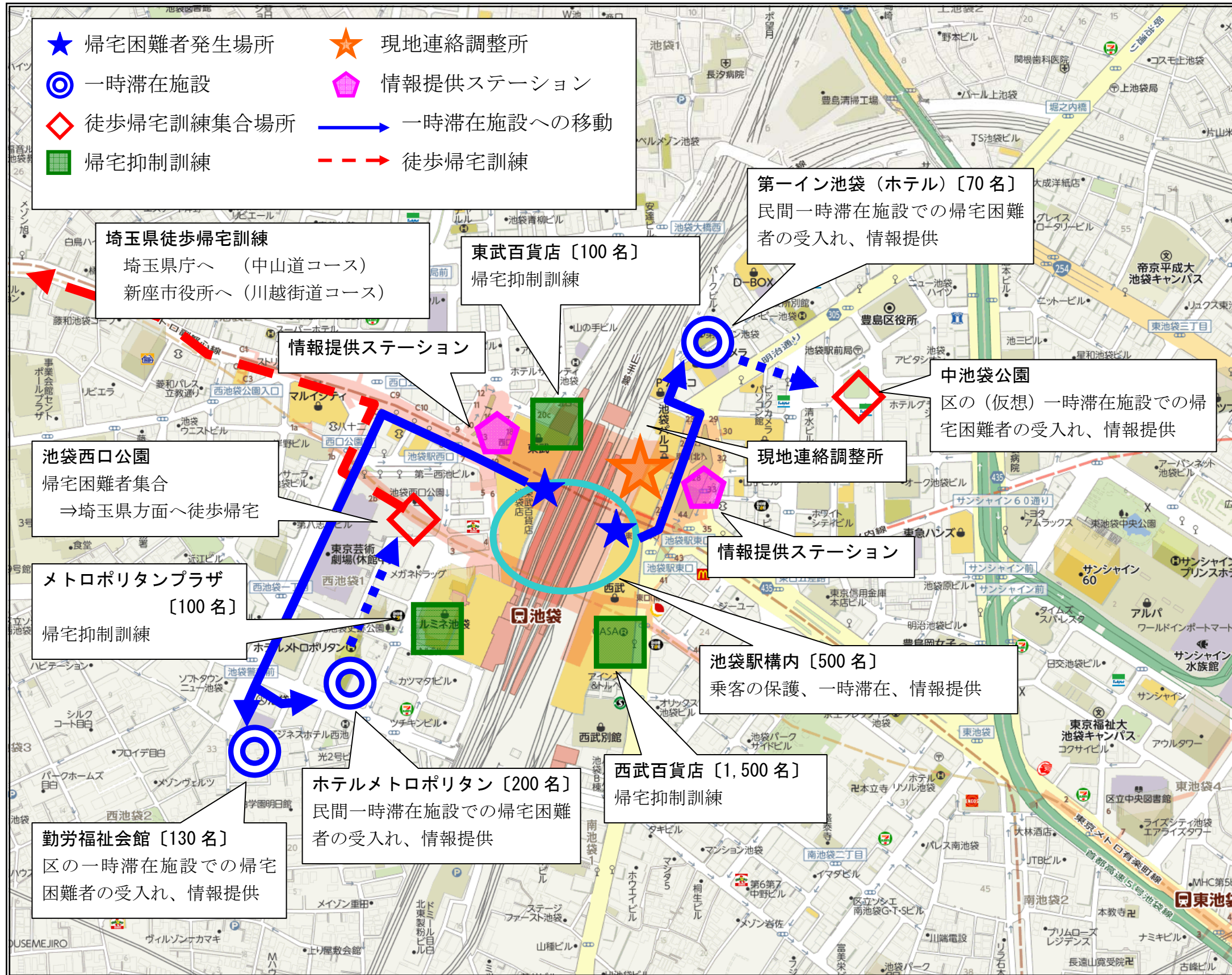
9 一時滞在施設

(1) 池袋駅構内

(2) 東口側：第一イン池袋（ホテル）、中池袋公園（仮想一時滞在施設）

(3) 西口側：ホテルメトロポリタン、勤労福祉会館

帰宅困難者対策訓練 池袋駅会場訓練概要



【訓練想定】
 日時：平成24年2月3日(金) 10:00
 震源：東京湾北部地震 M7.3
 震度：6弱～6強

10:00

【初動対応】
 ○安全確保や「むやみに移動しない」ことの呼びかけ
 ○情報提供(被害状況・安否確認方法)

10:30

【一斉帰宅の抑制】
 ○情報提供(今後の見込)
 ○一時滞在(駅・オフィス、商業施設等)
 ○一時滞在施設への誘導(駅前の滞留者等)
【帰宅困難者支援】
 ○一時滞在施設での受入れ
 ○仮宿泊
 ○備蓄の拠出

11:00

【帰宅支援】
 ○徒歩帰宅開始
 ○情報提供(道路啓開等)
 ○時差帰宅
 ○災害時帰宅支援ステーションでの支援

16:00

【帰宅支援】
 ○埼玉県到着